

要 望 書

高速道路のミッシングリンクを解消し、日本の再生を実現するために

国の骨格を形成する高速道路ネットワークは、我が国の経済社会の発展や国民の命を守る、最も基幹的な社会基盤です。

高速道路ネットワークが繋がることにより、企業進出や販路拡大等の産業振興、観光圏域の拡大や新たな魅力創出等の観光振興及び地域経済の再生、或いは移住定住の促進、地域医療や緊急輸送路に資するなど、多くの地域でストック効果を発揮してきたところです。

しかし、全国には未だミッシングリンクが残されており、地域間格差の要因となっています。また、南海トラフ地震や首都直下地震等への備えとして、ネットワークの多重性、代替性を確保し、日本海側と太平洋側との連携強化による災害時の相互支援や、国土のリダンダンシー確保が必要といえます。

地方創生は、日本の成長戦略です。地方創生を支え、経済再生と人口減少の克服へ向けて前進するためには、高速道路ネットワークを繋ぎ、ミッシングリンクの早期解消を実現することが不可欠であります。

よって、ここに以下のとおり要望します。

- ①高速道路ネットワークは、「地方創生の道」であり、更には地域医療や災害発生時において「命の道」としても機能する波及効果の大きい基幹インフラであることから、成長戦略の観点からも国の責任において高速道路ネットワークの早期形成を着実に進めること。
- ②全国で残されているミッシングリンクを早期につなぎ、経済再生や国土のリダンダンシー等におけるストック効果を最大限発揮させるため、未事業化区間の計画段階評価などの速やかな実施と早期事業化を図ること。
- ③ミッシングリンクの解消が計画的かつ着実に進められるよう、平成28年度の高速道路関係予算の必要額を確保すること。

平成27年7月14日

『高速道路のミッシングリンクを解消し日本の再生を実現する11県知事会議』

| | |
|--------|-------|
| 山形県知事 | 吉村美栄子 |
| 福井県知事 | 西川一誠 |
| 和歌山県知事 | 仁坂吉伸 |
| 鳥取県知事 | 平井伸治 |
| 島根県知事 | 溝口善兵衛 |
| 山口県知事 | 村岡嗣政 |
| 徳島県知事 | 飯泉嘉門 |
| 愛媛県知事 | 中村時広 |
| 高知県知事 | 尾崎正直 |
| 大分県知事 | 広瀬勝貞 |
| 宮崎県知事 | 河野俊嗣 |

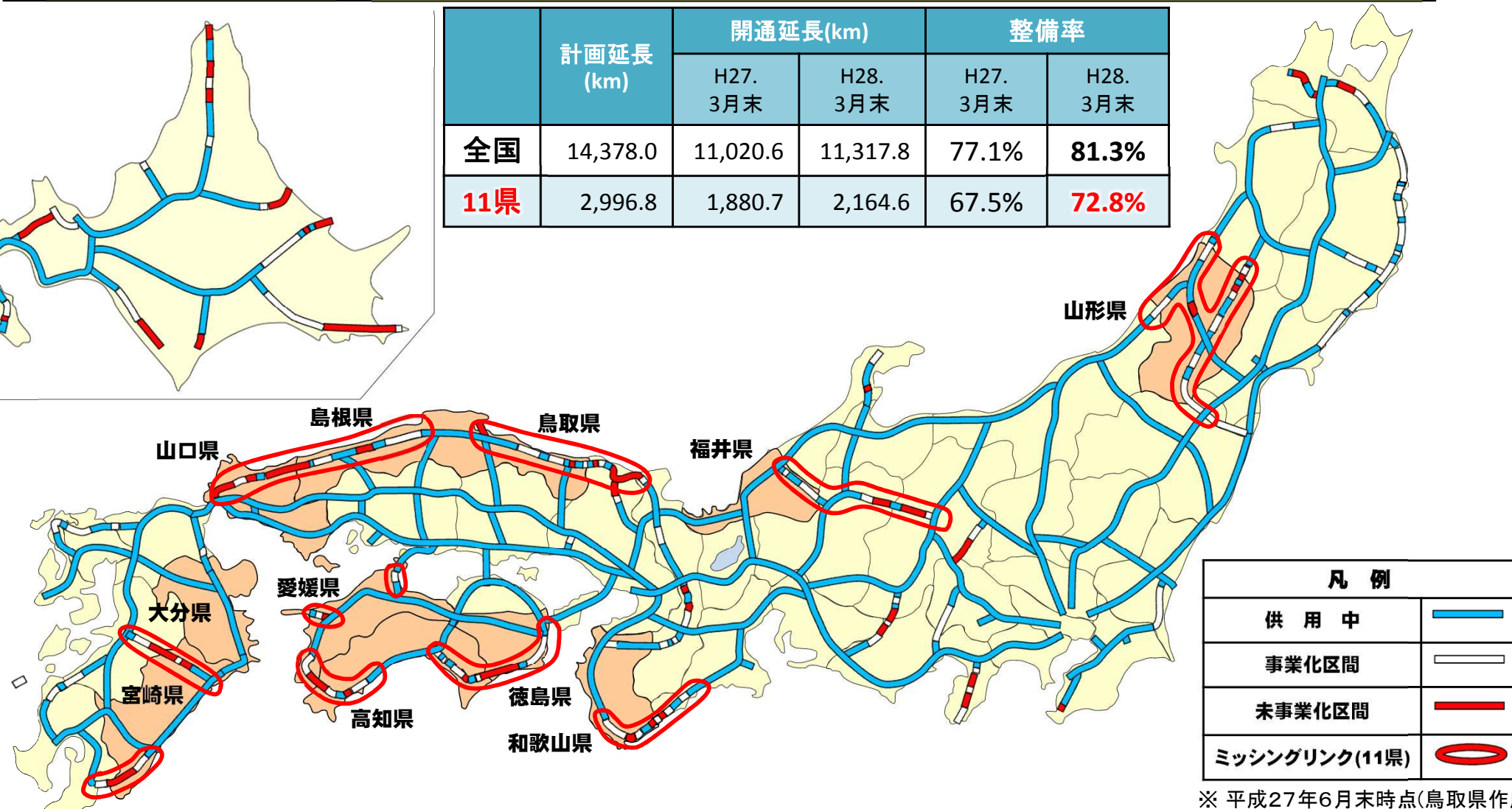
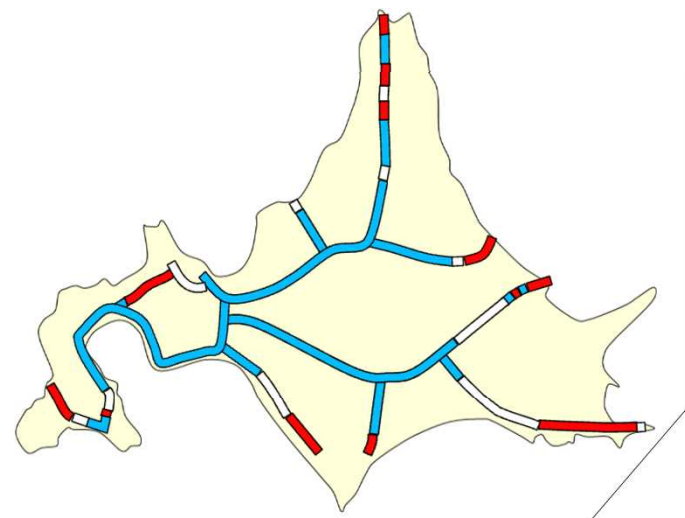
高速道路ネットワークのミッシングリンク早期解消!!

多重型国土軸を形成するために最も早く整備されるべき基幹的な高速道路ネットワーク

- ・高規格幹線道路のうち、第二東名・新名神・大都市の環状道路を除く。
- ・高規格幹線道路網の欠落箇所をつなぐ地域高規格道路(三陸北縦貫自動車道、鳥取豊岡宮津自動車道、阿南安芸自動車道、大洲・八幡浜自動車道)を含む。

- 〔事業化区間〕………予算の重点配分による加速度的な整備促進
- 〔未事業化区間〕………「計画段階評価・新規事業採択時評価」に向け、必要な「道路調査」を早急を実施

| | 計画延長 (km) | 開通延長(km) | | 整備率 | |
|-----|--------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| | | H27. 3月末 | H28. 3月末 | H27. 3月末 | H28. 3月末 |
| 全国 | 14,378.0 | 11,020.6 | 11,317.8 | 77.1% | 81.3% |
| 11県 | 2,996.8 | 1,880.7 | 2,164.6 | 67.5% | 72.8% |



| 凡例 | |
|---------------|---------|
| 供用中 | —— |
| 事業化区間 | - - - - |
| 未事業化区間 | —— |
| ミッシングリンク(11県) | ○ |

※ 平成27年6月末時点(鳥取県作成)

高速道路のミッシングリンクを解消し、日本の再生を実現するために

地方創生は、日本の成長戦略です。地方創生を支え、経済再生と人口減少の克服へ向けて前進するためには、高速道路ネットワークを繋ぎ、ミッシングリンクの早期解消を実現することが不可欠であります。

高速道路ネットワークは、「地方創生の道」であり、更には地域医療や災害発生時において「命の道」としても機能する波及効果の大きい基幹インフラであることから、成長戦略の観点からも国の責任において高速道路ネットワークの早期形成を着実に進めること。

全国で残されているミッシングリンクを早期につなぎ、経済再生や国土のリダンダンシー等におけるストック効果を最大限発揮させるため、未事業化区間の計画段階評価などの速やかな実施と早期事業化を図ること。

ミッシングリンクの解消が計画的かつ着実に進められるよう、平成28年度の高速道路関係予算の必要額を確保すること。

高速道路のミッシングリンク解消の効果

1. 産業振興

- ・企業進出、工場や物流施設の新増設による販路拡大
- ・地方での求人増加、雇用の創出

2. 観光振興・魅力創出

- ・観光圏域の拡大や新規ツアーの造成等による観光客の増加
- ・交流拡大で利用者増加、新しい地域の魅力創出

3. 移住定住・医療

- ・通勤時間の短縮による定住促進
- ・地域医療・救急医療の改善による日常生活の利便性向上

4. 「命の道」

- ・切迫する大規模災害の備えとして、ネットワークの多重性・代替性を確保し、国民の安全・安心を確保
- ・交通事故の大幅な減少

5. 地域間交流の活性化

- ・高速バス路線の新設や増便など交流人口が拡大
- ・スポーツ交流等による広域的な交流の活性化、地域づくりが進行